

第48回 入学式

令和7年4月8日

街中にも校内にも桜が舞う4月8日14時より、第48回入学式を行いました。

400名を超える多数の保護者の方々がお越しくださり、PTA会長様、同窓会副会長様、兵庫県議会議員様をはじめご来賓にも出席いただき、新入生の門出をともに祝いました。

本校PTAからは、立派なお花をいただき、壇上に飾らせていただきました。お陰様で、引き締まった中にも華やいだ雰囲気のある式になりました。

新入生の皆さんには、本校で学業や部活動にしっかりと打ち込み、将来の目標実現に向かって大きく成長していただきたいと思います。



暖かく穏やかな良い天気でした



たくさんの祝電祝詞を頂戴しました



凛々しい姿の新入生たち



新入生代表宣誓



コーラス部・吹奏楽部による校歌紹介



桜の舞う校内風景



PTAからのお花

入学式 式辞

春の光がまばゆく、街の至る所で桜が舞う今日の佳き日に、保護者の皆様のご臨席をいただき、本日ここに、兵庫県立尼崎稲園高等学校 第48回入学式を挙行できますことは、私ども教職員にとって、大きな慶びでございます。皆様に厚く御礼申し上げます。

また、ご多用の中、本校PTA会長様、同窓会副会長様、兵庫県議会議員様をはじめ、ご来賓の皆様にもご臨席を賜りました。高いところからではございますが、厚く御礼申し上げます。

さて、先ほど入学を許可した、280名の皆さん、ご入学おめでとうございます。ようこそ尼崎稲園高校へ。今日から皆さんは、本校生として3年間を過ごします。

皆さんをお迎えするこの尼崎稲園高校は、昭和53年に開校した50年近くの歴史と伝統を持つ学校です。開校以来、理数コース設置、単位制の導入、1年を前期と後期とに分ける2学期制の導入などを経て、現在は全てを単位制課程とし、生徒たちは、それぞれの興味・関心に応じて、自主的・主体的に学習を進めていっております。

本校には、高い理想があります。「克己自立」「敬愛協同」「日新創造」という校訓、つまり、確かな自分を創り上げ、他者と共に歩める関係を作り、そして、日々新たな課題に向かっていくことのできる力を身に着ける。これからの社会を生きていくために、ぜひとも身に着けたい人としての理想を校訓に掲げております。

加えて、本校では、「広く社会の発展に貢献できる世界のリーダーとなる生徒を育成する」という目標を掲げています。

皆さんが、いずれ広い世界へ羽ばたいていくその日まで、それぞれの夢、志に合わせて、生徒の能力を高く伸ばし、将来活躍できる力を養うことができる、学びのシステム、それを支える教員の努力と熱意がある学校です。

皆さんは少し前まで、高校受験に向けて努力してこられた。しかし、皆さんにとって、本校へ入学することはゴールではありません。皆さんの人生はこれから開かれていきます。

それでは、人生の目的とは何でしょうか。

私は、過去に生きた全ての人々が苦勞して築き上げてきた、この人間の社会を、人類の世界を、今よりも少しでも良くしていくために貢献していくことだと思っています。それが、自分を成長させることになり、自分の幸せにも結びつき、次の世代をさらによいものにしていくことにつながるのだと思います。一言で表現するならば、「社会貢献」と「自己実現」です。皆さんには、進んだ先々で、世の中を引っ張っていく人、また、世の中を支える人として、頼られる存在になってほしいと思います。

そのために、皆さんに、この3年間、心にとどめておいてほしい三つのことを話します。

まず、日々、計画的に継続的に学習を積み上げていくことです。これがすべての基本です。学び考えることによって皆さんは大きく成長していくのです。本校校歌の中に「創造のこころ いただきもて 学修めんと つどひたる」という一節があります。皆さんは「学問を修める」ためにここに通うのです。近年の社会情勢を見てみると、地震などの自然災害、エネルギー・環境などの諸問題、武力紛争等、知識だけでは答えがみつからない難しい課題が多くあります。これからは、十分な知識・技能に加えて、課題を解決し新たな価値を創造する力が必要です。これが、将来の皆さんの使命だと思います。

第2は、部活動や学校行事、生徒会、委員会活動等に積極的に参加してほしい、ということです。

勉強だけではなく、色々なことに全力で取り組むことで、人間としての総合力が培われていきます。本校には、皆さんが挑戦し成長することのできる舞台がたくさんあります。皆さんは、これから努力次第でどのようにでも成長する、可能性の満ちた存在です。その可能性を引き出し大きく伸ばしていきましょう。

そして第3は、これらのことを実現するために、命と健康を大切にしてもらいたいということです。そして、同じようにご家族や友人など周りの人を思いやり大切にしてほしいと思います。日々笑顔で元気に過ごすということは、これからの学校生活の土台となるものです。どうか、これから長く続く人生の礎でもある命、健康を、自分を大事に、そして周りの人とも互いに大事にしあってもらいたいと思います。

さて、保護者の皆様。本日は誠にありがとうございます。皆様の大切なお子様を本校の生徒として、本日からお預かりいたします。私ども教職員一同、全力をあげて、お子様の育成に取り組む所存でございます。多感な時期であり、様々な課題や困難に向かい合い、それを乗り越えることで成長していく重要な時期です。ご家庭と連携しながら支援して参りたいと思います。どうか本校の教育にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

さあ、限りない可能性を持った皆さん、世界へと羽ばたくその日のために、志を持って、この尼崎稲園高校で成長していきましょう。皆さんが、これから本校で充実した3年間で過ごし、日本へ、世界へ羽ばたいていかれることを祈念して、式辞といたします

令和7年4月8日

兵庫県立尼崎稲園高等学校

校長 長澤 広昭